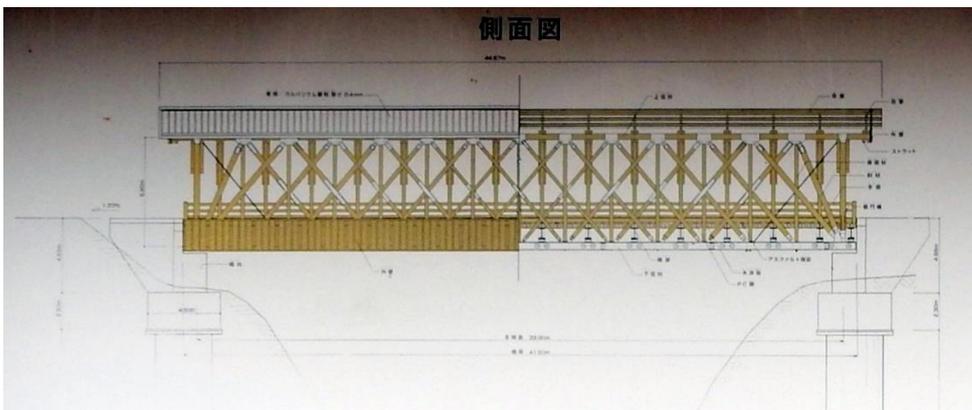


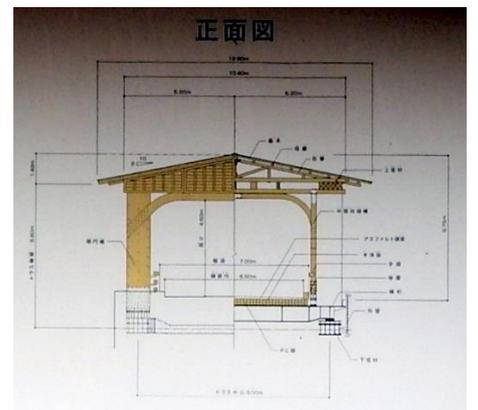


屋根付き木造ラチストラス橋「阿蘇望橋」です。全国に木造橋はたくさんありますが、屋根付きは神社や庭園等以外では珍しく、ここが車道では最初のものとのことです。長さ41.6m・幅員7m・車道部地上高4.5mで、1999年竣工。木材は地場産材の主に杉・桧の集成材を用いて、トラス下弦材に鋼材も使ったハイブリッド構造、アスファルト路面の下にはプレストレスが導入された集成材の木床版があります。木材使用量は集成材265.55m³+製材(屋根・外壁)79.52m³の合計345.07m³で、屋根を付けることで、少なくとも2倍以上の耐久性が期待できるとのことです。

側面図



正面図





「阿蘇望橋」は熊本県阿蘇市、阿蘇山の東山麓、標高 800m 弱にあり、豊肥本線波野駅の南 4.5km、阿蘇山根子岳山頂から北東 6km 程のところ。ナビも無かった 12 年前には捜してもたどり着けませんでした。Google や Yahoo の地図には現在でも橋名は記載されていませんが、ネット検索等で場所を特定し航空写真で確認して訪問できました。残念ながらかなりの雨で、あまり満足な写真は撮れませんでした。(写真撮影：2019.03.03)

<google 地図参照> <https://www.google.co.jp/maps/dir/@32.9115161,131.1973514,178m/data=!3m1!1e3>

「阿蘇望橋」の下を流れる川は、大分市で別府湾口に流れ出る大野川の支流です。同水系には次のようなところもあります。

原尻の滝 大分県豊後大野市 <https://www.google.co.jp/maps/@32.9644113,131.4445108,15.46z>

白水ダム 大分県竹田市 <https://www.google.co.jp/maps/@32.9053157,131.3243588,16.71z>

原尻の滝：幅 120m・落差 20m の滝で、「東洋のナイアガラ」とも言われています。滝の落ち口のすぐ上に道路があり車で渡ることができます。周辺には国指定史跡の石仏も幾つかあります。荒城の月の竹田岡城址も 5km 程のところ。 (写真撮影：2019.03.03)



白水ダム：落差 14m の白水溜池堰堤の曲面の白糸のような流れから「日本一美しいダム」とも言われています。左端には「武者返し」と呼ばれる曲面流路、右端には階段流路があり、曲線美の堤です。細くなくね道の先あり、ナビの無い時代、到達には苦労しました。(写真撮影：2007.06.30)

海外にも屋根付き木造橋があります。スイスのルツェルンのロイス川に架かるカペル橋は、1333 年に城砦の一部として建造された歩道橋です。1975 年に立寄りしましたが、1993 年に火災で焼失、でもすぐ翌年には再建されたそうです。映画「マディソン郡の橋」に出てくるローズマン・ブリッジも屋根付き木造橋で、1883 年建造、1976 年に国家歴史登録財に指定されたとのこと。米国アイオワ州マディソン郡にはこの他にも屋根付き木造橋が幾つかあるようです。

今回から「建築物」以外にも対象を広げました。さて次回は何に???

2019.11.01